

【一】 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

著作権法の規定により、文章は公開いたしません。

問一 傍線部1「逝去」2「アットウテキ」3「ホキユウ」4「ハンソウ」5「セツシヨク」について、片仮名は漢字に直し、漢字は読み仮名を書きなさい。

問二 空欄A～Dを補うのに最も適当なものを次の中から選んで記号で答えなさい。(同じものは一度しか使用できない。)

ア 特に イ ところが ウ しかも エ そこで オ すなわち

問三 波線部a「拡張」の対義語を本文中から抜き出しなさい。

問四 波線部b「悲しいかな」c「志半ば」の意味として最も適当なものを選び、記号で答えなさい。

b「悲しいかな」

c「志半ば」

ア 悲しいことだ

ア 人生の途中でつまずき挫折したようす

イ 悲しいことに

イ 最後までやり遂げないで無責任なさま

ウ 悲しいだろうか

ウ 人生をまっとうせず生涯を終えること

エ 悲しくはないが

エ 目標としたことをあきらめ断念すること

オ 悲しいかもしれない

オ 最初に決めた方針を途中で変更したようす

問五 空欄1を補うのに、もっとも適当なものを、次の中から選んで記号で答えなさい。

ア 冬の入浴

イ 冬の寒さ

ウ 血管と血圧

エ 北陸と北海道

オ 脳卒中と心筋梗塞

問六 波線部d「生き様・逝き様」とある部分について次の問いに答えなさい。

(1) 「生き様」に相当する部分を二五字以内で抜き出しなさい。(句読点があれば字数に含める)

(2) 「逝き様」に該当する部分を二箇所、それぞれ三文字熟語で抜き出しなさい。

問七 本文の主旨に合致するものを、次の中から二つ選んで記号で答えなさい。

ア 入浴時には血圧の急激な変化による死亡事故が多いので、とくに高齢者は気を付けるべきである。

イ 全館暖房でない家は、どつぷりと湯船につからないで、シャワーや半身浴にしなければならない。

ウ 健康ばかりを気にしないで、どのように最期を迎えるかについても日ごろから考えるべきである。

エ 人生の最期をどのように迎えるかに気を付ける以前に、病気になるようにするのは当然である。

オ 男性の高齢者は「孤独死」しないように、日ごろから周囲とのコミュニケーションをとるべきである。

【二】 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

著作権法の規定により、文章は公開いたしません。

問一 傍線部1「コウイシヨウ」2「シシヨウ」3「ケイカ」4「ケイチヨウ」5「鮮やか」について、片仮名を漢字に直し、漢字は読み仮名を書きなさい。

問二 空欄A、B、Cを補うのに最も適当なものを次の中から選んで記号で答えなさい。

ア 印象    イ 衝撃    ウ 大局    エ 高圧    オ 思想

問三 波線部a「これ」が指示するものとして、もっとも適当なものを次の中から選んで、記号で答えなさい。

ア 病気の男性が息子夫婦と同居すること

イ 本人が決めたケアハウスへ入所すること

ウ 医師がケアハウスへ定期的に往診すること

エ 男性が一枚の便箋に手紙を書き差し出すこと

オ 延命治療不要で、安楽に尊厳死を迎えること

問四 波線部c「大きな問題は小さく、小さい問題が大きい」とあるが、どういう意味か、次の中から当てはまるものを選んで、記号で答えなさい。

ア 患者が大きい問題と思っても、実は思い込みに過ぎないことが多い。

- イ 医師は小さな問題と思うが、患者には大きな問題であることがある。
- ウ 小さな問題と違って見逃すと、大きな問題が隠れていることがある。
- エ 大きい問題も小さい問題も、気分や見方によってそのつど変化する。
- オ 医師として大きな問題と思っても、患者に伝わりにくいことが多い。

問五 波線部d「驚いた」とあるが、驚いた理由としてもっとも適当なものを次の中から選んで、記号で答えなさい。

- ア 医師の指示よりも看護師の技術のほうに患者を救う役に立ったから。
- イ 看護師が肛門から指を入れたのに、女性の患者が笑顔になったから。
- ウ 看護師が肛門から指を入れて便を取り出した技術が、見事な手つきだったから。
- エ がんの進行期でがんは治っていないのに、便秘が楽になったくらいで喜んでいたら。
- オ 下剤や浣腸で便秘が治らなかったのに、看護師が指で便を取り出す技術を持っていたから。

問六 傍線部e「大きな刀を振り下ろすだけで済まない」とあるがどうか、もっとも適当なものを次の中から選んで、記号で答えなさい。

- ア 重篤な病状への対処を考えるだけでは、本人の生活満足度が上がるとは限らない。
- イ 医師として治療法に決断を下すことが、患者や家族の同意を得られるとは限らない。
- ウ 患者の体にメスを入れることが、大きな刀に思われることがあるが、それは許されない。
- エ 手術は成功したが、患者は死んだというような、謝っても済まない結果になることがある。
- オ 病床に寝ている患者には、看護師によるきめ細かい配慮が必要で、医師は役に立たないことがある。

問七 本文には大きな問題、小さな問題の対比が三例あげられている。記述されている順に、大きな問題、小さな問題を、それぞれ五文字以内で抜き出しなさい。